

令和 5 年 1 月一部変更

地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習

ご 案 内

労働安全衛生法の規程により、

- ① 掘削面の高さが2メートル以上となる地山の掘削（ずい道及びたて坑以外の抗の掘削を除く。）作業
- ② 土止め支保工の切ばり又は腹おこし取付け又は取りはずし作業については、都道府県労働局長の登録を受けた者が行なう技能講習を修了した者の中から作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する作業者の指揮、その他労働省令で定める事項を行なわせなければならないこととなっております。

一般社団法人 北海道建築工事業組合連合会では、北海道労働局長の登録を受けた登録教習機関として、この講習を実施いたしますので該当者を積極的に受講させ有資格者の育成とともに安全作業の向上を図られますようご案内申し上げます。

北海道労働局長技能講習登録教習機関

一般社団法人 北海道建築工事業組合連合会

〒060-0061

札幌市中央区南 1 条西 10 丁目ほくえいビル 505 号室

電 話 (011) 271-3244

F A X (011) 271-3246

1. 受講資格

- (イ) 地山の掘削作業又は土止め支保工の切ばり若しくは腹おこしの取付け又は取りはずしに関する作業に3年以上従事した経験を有する者。
- (ロ) 学校教育法による大学、高等専門学校又は高等学校において土木、建築又は農業土木に関する学科を専攻して卒業した者で、その後2年以上地山の掘削作業又は土止め支保工の切ばり若しくは腹おこしの取付け又は取外しに関する作業に従事した経験を有する者。
- (ハ) 次の各号に掲げる者で、当該訓練を修了した後2年以上地山の掘削作業又は土止め支保工の切ばり若しくは腹おこしの取付け又は取外しに関する作業に従事した経験を有する者。
 - ①職業能力開発促進法第27条第1項の準則訓練である要請訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則別表第2の欄に掲げる建築科、とび科、土木科又はさく井科の訓練等を終了した者。
 - ②職業能力開発促進法第27条第1項の指導員訓練のうち、職業能力開発促進法施行規則別表第8の訓練科の欄に掲げる建築科の訓練を終了した者。
 - ③職業訓練法施行規則の一部を改正する省令附則第2条第1項に規程する専修訓練課程の養成訓練のうち同令による改正前の職業訓練法施行規則別表第2の訓練科の欄に掲げる建築科、とび科、土木科若しくはさく井科の訓練令により行なわれる訓練を終了した者、又は旧訓練法第8条第1項の要請訓練のうち旧訓練法第8条第1項の養成訓練のうち旧訓練法規則別表2の訓練科の欄に掲げる建築科、とび科、土木科若しくはさく井科の訓練を修了した者。

2. 講習会の日時及び会場

別紙計画書・案内に記載したとおり。

3. 講習科目及び時間割

- (1) 地山の掘削及び土止め支保工の切ばり、腹おこし等に関する知識
(専門知識) 10時間 30分
- (2) 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識
(一般知識) 3時間 30分
- (3) 作業者に対する教育等に関する知識 (教育知識) 1時間 30分
- (4) 関係法令 1時間 30分

4. 講習科目の受講免除

次の表の左欄に掲げる者はそれぞれ右欄に掲げる講習科目について当該講習科目の免除を受けることができます。

受講の免除を受けることができる者	免除科目
1. 受講資格(3)のイ、ハに該当するもの 2. 職業能力開発促進法施行規則別表4に掲げる訓練のうち、建築科、土木科又はさく井科に係る能力開発訓練を終了した者	・地山の掘削及び土止め支保工の切ばり、腹おこし等に関する知識（専門知識） ・工事用設備、機械、器具、作業環境に関する知識（一般知識）
3. 職業能力開発促進法第28条第1項に規定する職業能力開発促進法施行規則別表第11の免許職種欄に掲げる建築科、土木科若しくはさく井科の職種に係る職業訓練指導員免許を受けた者	・（専門知識） ・（一般知識） ・作業者に対する教育等に関する知識（教育知識）
4. 建設業法施行令第27条の3に規定する土木施工管理技術検定に合格した者	・（専門知識）・（一般知識）

※上記の受講免除以外にも、3. 講習科目及び時間割にかかわらず講習時間が短くても良い場合があるので問い合わせのこと。

5. 修了試験

講習最終時間に修了試験を行いません。

修了試験は筆記試験で試験時間は1時間です。

6. 技能講習修了証の交付

所定の技能講習を受講し、かつ修了試験に合格した者に修了証を交付します。

7. 受講料（全科目の基本受講料 15,000円他、テキスト代、送料、消費税等含む）

全科目受講料	1部免除受講料（2日課程）	1部免除受講料（1日課程）
20,700円	17,400円	13,000円

8. 受講申込

受講希望者は、このHP掲載最新の受講申込書（様式第15号）をダウンロードして所要の事項をみれなく記入し、写真（縦 3.0cm、横 2.4cm、無帽、無背景）を2枚（申込書貼付、修了証用添付）とともに受講料（テキスト代・消費税等含む）の振込領収書写しを貼付し、当会札幌事務所あて郵送等してください。

また、地方開催申込みについては、とりまとめ共催団体（当連合会会員団体）窓口に受講料を添えて申し込んでください。

申込書は定められた期日必着です。

なお、免除講習を希望する方は必ず4（講習科目の受講免除）に記載した修了証又は資格証等の写しを添付してください。（有資格の証明）

9. 受講時間割

一 日 目	専 門 知 識		
	9時～17時（休憩5分*3回・昼食45分）		
二 日 目	専 門 知 識	一 般 知 識	
	9時～12時35分	13時25分～17時	
三 日 目	教 育 知 識	関 係 法 令	修 了 試 験
	9時～10時30分	10時40分～12時10分	12時20分～13時20分

注（1）講習科目の一部免除の受講者は、受講する科目の開始 10 分前までに来場してください。（講習規程で定められた最少時間で計画していますので、遅刻・欠課がある場合は修了試験を受けることができません。）

（2）この時間割は、一部免除者の受講人員等によって変更することがありますので、あらかじめ開催地の共催団体にお問合せください。

10. その他

（1）地方開催のみの実施計画です。締め切り前でも定員に達し次第締め切りますので早めに申し込んでください。なお、申込者が少ない場合は講習の開催を中止する場合がありますので予めご了承下さい。中止の場合はこのHPの計画欄に追加掲載する他、申込者に連絡し納付された受講料、テキスト代等は返還いたします。

（2）受講に当たっては必ず筆記用具を持参してください。

（3）受講時の服装等については、自由な服装でかまいません。

